



遠ちゃんニュース

令和6年1月

この度の能登半島地震で被災された方々にお見舞いを申し上げますと共に、一刻も早い復興をお祈りいたします。

そして、和歌山市においても東南海・南海地震への備え、減災への取り組みを強化するよう活動して参りますことをお約束します。

昨年12月、和歌山市にとりまして**嬉しいニュース**が2件飛び込んで参りました。

ひとつは、県土地開発公社が開発を進めていた37ヘクタール余りの土地が、**米国IT大手「Google」**のグループ企業「**Asa合同会社**」（本社、東京都）に売却が決まりました。データ処理の高速化や安定性を高める「**データセンター**」が**建設される見通し**です。

もうひとつは、関西電力が、和歌山市の西防波堤沖埋め立て地の**LNG火力発電所の設置を断念**すると発表し、**県・市・関電が連携して企業誘致を進める**方向となりました。

計画当初は**賛否ある中**、経済効果や雇用促進などの期待もあり、**市長・議会も苦渋の決断でこれを賛成した**という経緯があります。計画から約24年、塩漬けとなっていたこの土地に新たな期待が生まれました。早速、企業誘致の為の**協議会を開催する**予定です。

和歌山市にとりまして、今年こそ皆様方と共に**飛躍の年**にしていきましょう。

一方、国際交流では

- ・**7月29日に台南市で台湾サミット開催**が決定しました。

- ・**トルコのトゥファン・トゥランル先生**（エルトゥールル号調査団長）が昨年末より串本町に入り、1月18日に和歌山市で大阪芸術大学教授の**赤木正和先生**を交えて意見交換を行いました。

本年もよろしくお願い致します。